

令和 2 年度

八代市議会経済企業委員会記録

審　查　・　調　査　案　件

1. 1 2月定例会付託案件 1

令和 2 年 11 月 30 日（月曜日）

経済企業委員会会議録

令和2年11月30日 月曜日

午前11時37分開議

午前11時50分閉議（実時間12分）

○本日の会議に付した案件

- 議案第110号・令和2年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）

○本日の会議に出席した者

委員長 村川清則君
副委員長 谷川登君
委員 上村哲三君
委員 鈴木田幸一君
委員 田方芳信君
委員 野崎伸也君
委員 山本幸廣君
※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

農林水産部
農林水産部次長 中村道久君
経済文化交流部
経済文化交流部次長 松延嘉國君

○記録担当書記 鶴田直美君

（午前11時37分 開会）

○委員長（村川清則君） それでは、定足数に達しておりますので、ただいまから経済企業委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、さきに配付してあります付託表のとおりであります。

○議案第110号・令和2年度八代市一般会計補正予算・第11号（関係分）

○委員長（村川清則君） それでは、予算議案の審査に入ります。

議案第110号・令和2年度八代市一般会計補正予算・第11号中、当委員会関係分を議題とし、説明を求めます。

まず、歳出の第5款・農林水産業費について、農林水産部から説明願います。

○農林水産部次長（中村道久君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）農林水産部次長の中村です。よろしくお願ひいたします。

それでは、議案第110号・令和2年度八代市一般会計補正予算・第11号のうち、農林水産部関係分につきまして、着座にて説明させていただきます。

○委員長（村川清則君） はい、どうぞ。

○農林水産部次長（中村道久君） 今回の補正予算につきましては、本年度の人事院勧告等に準じた給与改定を含む人件費補正が行われておりますので、予算書の説明に入ります前に、給与改定の内容につきまして、議案書と別に配付いたしております資料、右肩に議案第110号から113号関係資料と記載されている資料を使って説明させていただきます。

本年度の給与改定では、月例給につきましては改定を行わず、期末勤勉手当については年間支給率を4.50月から4.45月へと0.05月引き下げるものでございます。

なお、期末勤勉手当の引下げは、平成22年以来10年ぶりとなります。

そのほか、給与改定以外の補正の増減の要因といったしましては、人事異動等に伴う給料、諸手当の増減による影響分、育児休業及び退職による影響分、共済組合負担金の率改定による影響などがございます。

それでは、予算書の13ページをお願いいた

します。

款5・農林水産業費、項1・農業費、目1・農業委員会費では、職員7人分の補正として37万9000円を減額補正しております。

減額の理由としましては、人事異動、給与改定、共済組合負担金率改定による影響が主なものでございます。

次に、目2・農業総務費では、職員54人分の補正として716万4000円を減額補正しております。

減額の理由としましては、人事異動、給与改定、共済組合負担金率改定による影響が主なものでございます。

それでは、予算書の14ページをお願いいたします。

目6・農事研修センター費では職員3人分で、人事異動、給与改定、共済組合負担金率改定などの影響により296万円を減額補正しております。

次に、目8・農地費では、職員2名増の計14人分の補正として445万4000円を増額補正しております。

給与改定、共済組合負担金率改定による減額要因もございますが、豪雨災害に伴う災害復旧関係業務での時間外勤務手当の追加及び災害復旧のための他自治体から本市に派遣された職員への災害派遣手当の計上等の影響により、増額での補正となっております。

次に、目12・地籍調査費では、職員2名減の計16人の補正として1156万5000円を減額補正しております。

減額の理由としましては、人事異動、給与改定、共済組合負担金率改定による影響が主なものでございます。

次に、項2・林業費、目1・林業総務費では、職員2名減の計8人分で、人事異動、給与改定、共済組合負担金率改定等による影響により、1642万9000円を減額しております。

次に、目4・林道新設改良費では、職員2人分の補正として50万5000円を減額補正しております。

減額の理由としましては、人事異動、給与改定、共済組合負担金率改定による影響が主なものでございます。

それでは、予算書の15ページをお願いいたします。

項3・水産業費、目1・水産業総務費では、職員4人分の補正として37万6000円を増額補正しております。

給与改定、共済組合負担金率改定による減額要因もございますが、人事異動による影響で、増額での補正となっております。

以上で、農林水産部関係分についての説明を終わります。御審議のほど、よろしくお願ひいたします。

○委員長（村川清則君） それでは、以上の部分について質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（村川清則君） なければ、以上で質疑を終了します。

意見がありましたら、お願ひいたします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（村川清則君） なければ、以上で、第5款・農林水産業費についてを終了します。

執行部入れ替わりのため、小会いたします。

（「ありがとうございました」と呼ぶ者あり）

（午前11時43分 小会）

（午前11時44分 本会）

○委員長（村川清則君） 本会に戻します。

次に、歳出の第6款・商工費、第9款・教育費について、経済文化交流部から説明願います。

○経済文化交流部次長（松延嘉國君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり） 経済文化交流部、松延でございま

す。着座にて説明させていただきます。

○委員長（村川清則君）　はい、どうぞ。

○経済文化交流部次長（松延嘉國君）　議案第110号・令和2年度八代市一般会計補正予算

・第11号中、当委員会に付託されました経済文化交流部関係分について御説明申し上げます。

今回の補正予算につきましては、本年度の人事院勧告等に準じた給与改定を含む人件費の補正をお願いいたしますが、給与改定の内容につきましては、先ほど農林水産部のほうより説明がありましたので、ここでは割愛させていただきます。

それでは、補正予算書第11号の15ページをお開きください。

款6・商工費、項1・商工費、目1・商工総務費では、職員44人分の補正として2848万1000円を減額し、補正後の額が3億4031万円となっております。主な要因といたしましては、給与改定による減額や人事異動による職員の減員に伴う減額、また、育児休業者2名の不用額分の減額によるものでございます。

次に、20ページをお開きください。

款9・教育費、項7・社会教育費、目3・文化施設費でございます。職員5人分の補正として410万4000円を減額し、補正後の額が9409万4000円となっております。主な要因といたしましては、給与改定及び人事異動等によるものでございます。

1つ飛ばしまして、目6・文化財保護費でございます。職員11人分の補正として491万4000円を減額し、補正後の額が7億3901万9000円となっております。主な要因といたしましては、給与改定及び人事異動等に伴う減額、また、退職者1名の不用額分の減額によるものでございます。

次に、その下でございます。

款9・教育費、項8・社会体育費、目1・社会体育総務費でございます。職員9人分の補正

として3899万円を減額し、補正後の額が7965万3000円となっております。主な要因としましては、給与改定及び人事異動による職員の減員によるものでございます。

次に、21ページをお開きください。

目3・社会体育施設費でございます。職員3人分の補正として77万4000円を増額し、補正後の額が1億7141万円となっております。主な要因といたしましては、給与改定による減額及び人事異動等に伴う増額によるものでございます。

以上、経済文化交流部関係の補正予算について御説明申し上げました。御審議のほど、よろしくお願ひします。

○委員長（村川清則君）　それでは、以上の部分について質疑を行います。質疑ありませんか。ないですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（村川清則君）　なければ、以上で質疑を終了します。

意見がありましたら、お願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（村川清則君）　なければ、これより採決いたします。

議案第110号・令和2年度八代市一般会計補正予算・第11号中、当委員会関係分については、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者　挙手）

○委員長（村川清則君）　挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、付託されました案件の審査は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会報告書及び委員長報告の作成について、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（村川清則君）　御異議なしと認め、
そのように決しました。

以上で、本日の委員会の日程は全部終了いた
しました。これをもって、経済企業委員会を散
会いたします。

（午前11時50分　閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定に
より署名する。

令和2年11月30日
経済企業委員会
委員長